

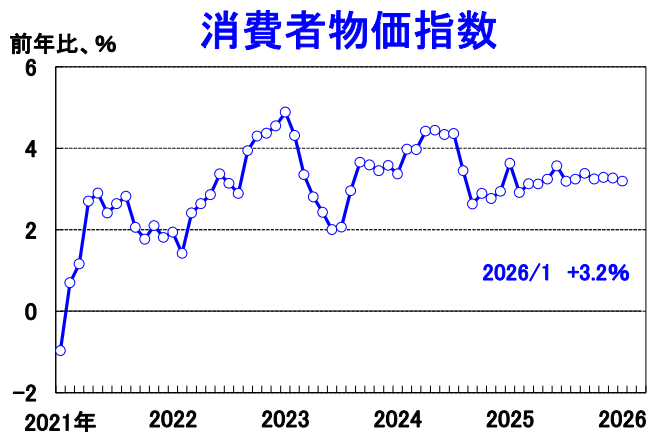
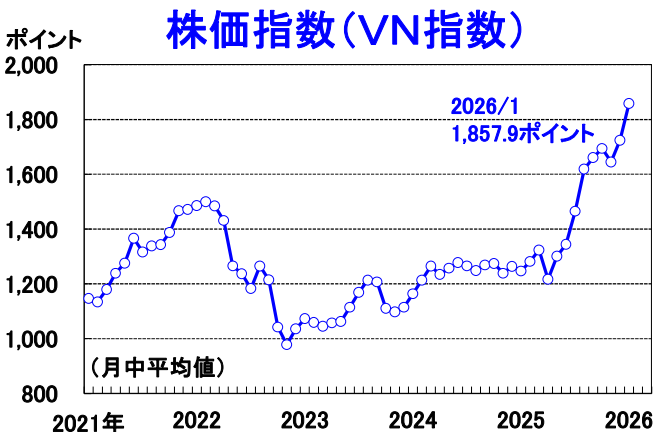
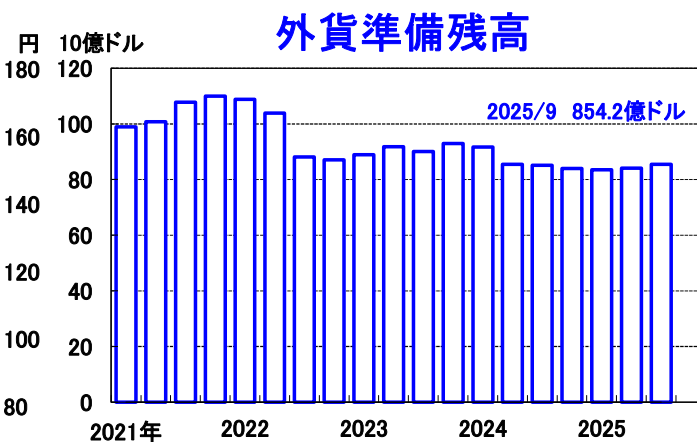
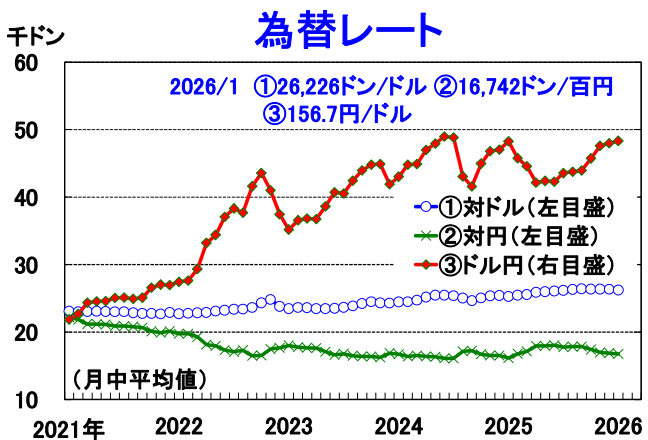
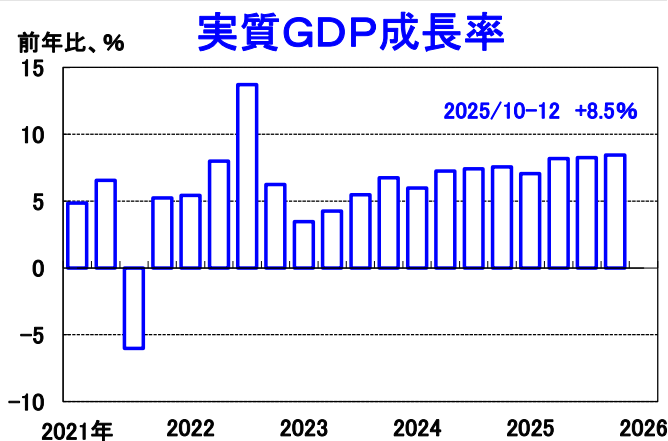
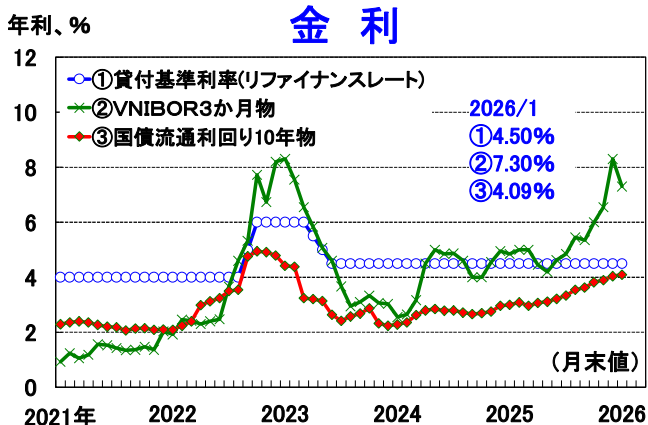
# グラフで見るベトナム経済 2026年2月号(No. 193)

ベトナムの景気は緩やかに回復している。2026年1月の指標をみると、輸出は前年比+29.7%と前年水準を大きく上回り、また鉱工業生産も同+21.5%と大幅に加速した。今年のベトナムの旧正月(テト)休暇が2月14日～2月22日となったため、昨年(1月25日～2月2日)に比べて1月の企業の稼働日が多かったことが影響した模様である。もっとも、製造業PMIは52.5と3か月連続で低下し、製造業の景況感が弱含んでいる。他方、家計部門をみると、宿泊・飲食消費の減速などから、小売売上高は前年比+9.3%と増勢がやや弱まった。

## 【足元の景気判断】

指標	景気全般	輸出	小売売上高	鉱工業生産	製造業PMI
判断結果	↑	↑	→	↑	→

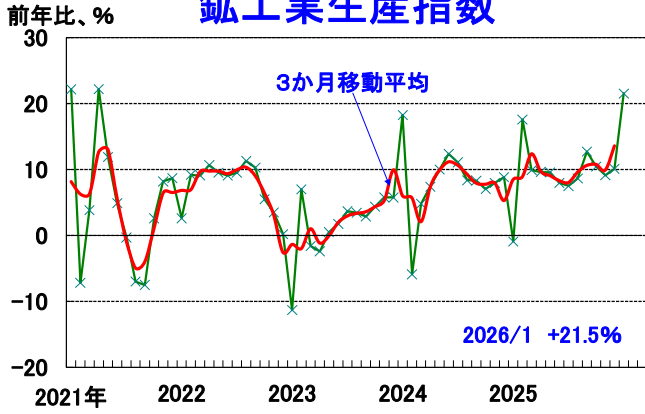
(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



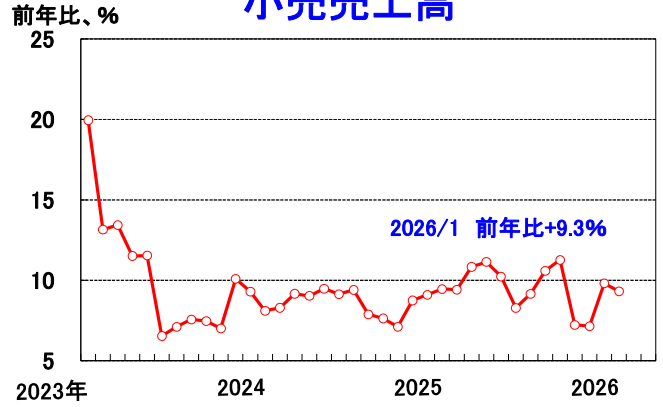
(出所) ベトナム国家銀行 (SBV)、ベトナム統計総局 (GSO)、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

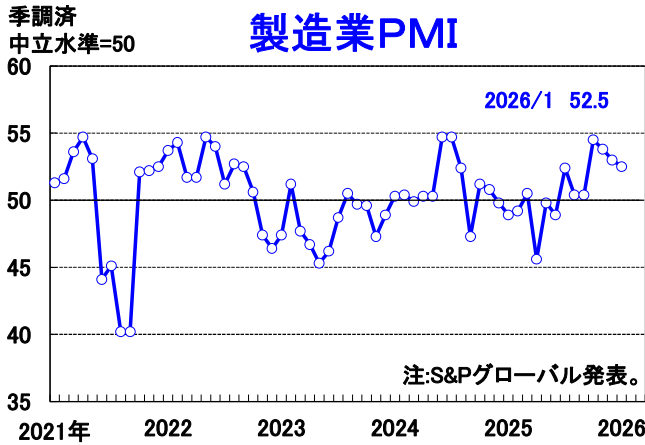
### 鉱工業生産指数



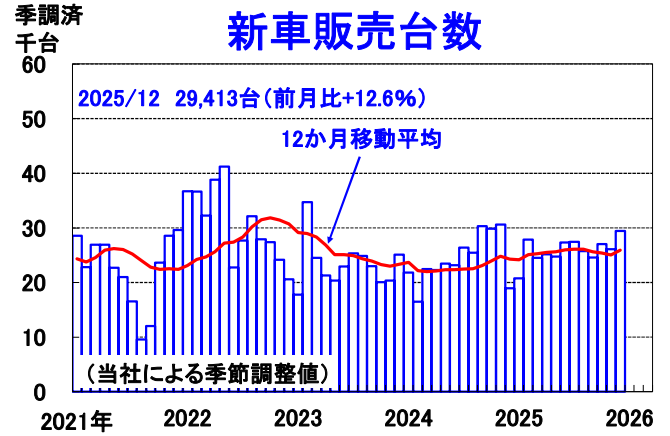
### 小売売上高



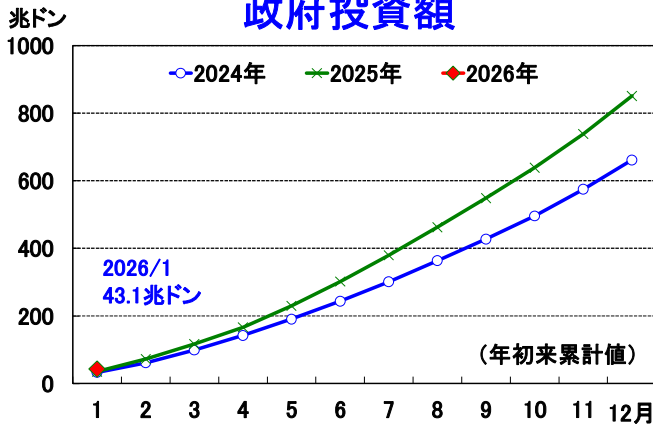
### 製造業PMI



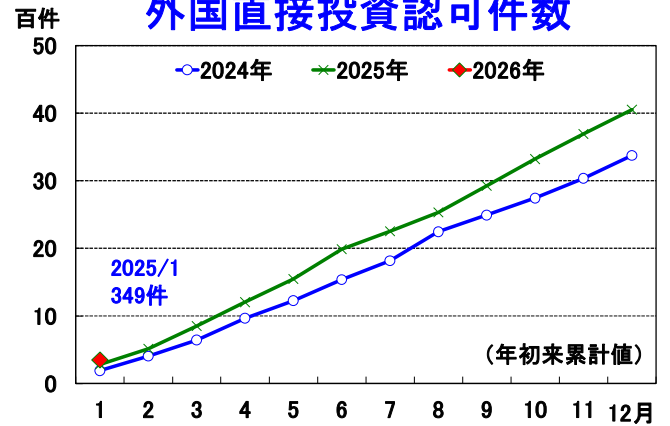
### 新車販売台数



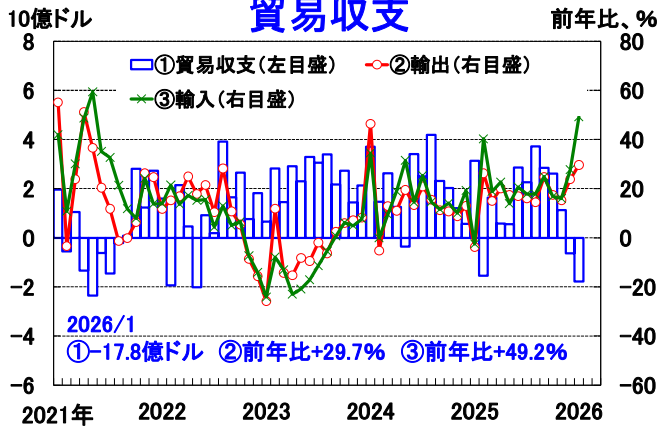
### 政府投資額



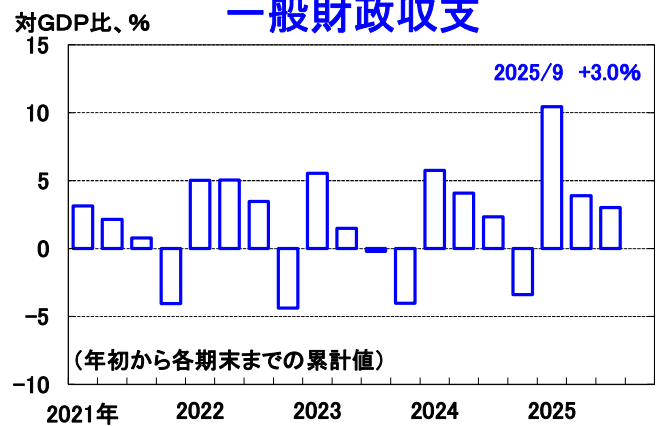
### 外国直接投資認可件数



### 貿易収支



### 一般財政収支



(出所) ベトナム統計総局 (GSO)、ベトナム自動車工業会、ベトナム国家銀行 (SBV)、IMF、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載した内容は、レポート執筆時の情報に基づくものであり、レポート発行後に予告なく変更されることがあります。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。